

1 . サンフロンティアの経営（核心編）

5 正しいことを貫く

< H.16.1.5, H.16.7.5 >

「人間として、正しいことを求め、正しいことを貫く」。サンフロの経営は、仕事において、また一人の人間として、毅然とした正しさが最優先の判断基準です。

「うまくやろう」は、仕事を複雑にします。難しくします。企業とは、社会の進化発展に合致した事業において、お客様のニーズをしっかりと把握し、付加価値創造によって、正々堂々と正しいことを貫く。その上で本業においてお客様にご満足と歓び、感動をご提供させていただき、お役立ち高として、公明正大に利益を頂戴する存在でなければなりません。

仕事は、筋の通った、道理に合う世間一般の道徳に反しないものでなければ、一時の成果はあろうとも、未来に向かっての繁栄はあり得ません。

正しさとは、人間としての原理原則を判断基準とする「公平・公正・正義・勇気・博愛・謙虚・誠実・透明・感謝」という心で、正しいことを正しいままに貫いていくことです。